

平成 26 年度 前期募集実施校における作文文題一覧

北杜高等学校

学科（コース）名	普通科 条件A
<p>図 1 ~ 4 は、NHK が全国の中高校生と親を対象に「中学生と高校生の生活と意識調査」を実施した調査結果である。</p> <p>図 1 悩みごとの相談相手（「友だち」か「お母さん」か）を聞いた結果</p> <p>図 2 学校でいちばん楽しいことについて聞いた結果</p> <p>図 3 望ましい生き方（「自己主張」か、「協調」か）について聞いた結果</p> <p>図 4 どんな母親かを聞いた結果</p> <p>【設問】</p> <p>図 1 の「悩みごとの相談相手（「友だち」・「お母さん」）のアンケート結果から言えることを、図 2、図 3、図 4 を基にして述べなさい。その上で、あなたにとっての理想的な友人とのつきあい方とはどのようなものかを、具体的な自分の体験を交えて述べなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間 50 分：600 字】</p>	
学科（コース）名	総合学科 条件A
<p>次の設問に答えなさい。</p> <p>【設問】</p> <p>あなたが尊敬する偉人を 1 人あげ、どのようなところを尊敬しているのかを書きなさい。また、その生き方から学んだことを、あなた自身の生活にどのように反映させているのか、または反映させようとしているのか、あなたのこれまでの具体的な経験をあげて、考えるところを書きなさい。</p> <p>* 偉人（いじん）とは、歴史に残る重大事を成し遂げた人物のことである。生前から重要人物とされていた場合が多いが、本人が死去した後になって有名になることも少なくない。</p> <p style="text-align: right;">【時間 50 分：400 字】</p>	

蕪崎高等学校

学科(コース)名	普通科
<p>文題 重松清「希望の地図」の一部を読んで、以下の問題に答えなさい。</p> <p>問題 次の段落構成に従い、六百字以内で作文を書きなさい。</p> <p>第一段落 本文中の「リレーのバトン」とはどのようなことを表していますか。文中の言葉を用いて答えなさい。</p> <p>第二段落 あなた自身の経験の中で、誰かから「リレーのバトン」を受け取ったと思う経験を、具体的に書きなさい。</p> <p>第三段落 あなた自身の将来の希望について「リレーのバトン」と関連させながら、自由に考えを書きなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	
学科(コース)名	文理科
<p>文題 池田晶子『「コンビニエントな人生」を哲学する』の一部を読んで、後の問題に答えなさい。</p> <p>問題 傍線部に示された今の社会の現状に対して、あなたはどのように考えますか。具体例を挙げて、自分の考えを600字以内で書きなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

学科(コース)名	工業科(全学科一括)
<p data-bbox="188 327 293 360">内 容</p> <p data-bbox="161 405 368 439">1 出題内容</p> <p data-bbox="261 479 1230 512">次の文章を読み、あなたの考えを 400 字以内で書きなさい。</p> <p data-bbox="261 553 1406 663">「感謝に関する文章」：作品「心を整える。」(長谷部 誠 著)の一部 を抜粋</p> <p data-bbox="999 853 1390 887">【時間 30 分：400 字】</p>	

学科(コース)名	普通科
<p>次の文章は、著者が修道院に入り、修道会の命令で岡山にある大学の学長をしていた当時を描いた文章の抜粋である。 これを読んであなたがこれまでしてきた、または今している、文中の『「咲く」努力』をあげ、そのときに考えたこと、感じたことを600字以内で書きなさい。</p> <p>『置かれた場所で咲きなさい』（渡辺和子著、幻冬舎）</p> <p style="text-align: right;">【時間 60分：600字程度】</p>	
学科(コース)名	英語科
<p>次の文章を読み、問いに答えなさい</p> <p>問一 傍線部 <u>自動システム</u>、<u>熟慮システム</u> についてそれぞれどのようなことかを三〇字前後で説明しなさい。</p> <p>問二 波線部 <u>一体どうすれば自分を抑えられるのだろう？</u> について、どうすればよいとあなたは考えるかを、具体的に550字以内で書きなさい。</p> <p>『選択の科学』（シーナ・アイエンガー著、文藝春秋）</p> <p style="text-align: right;">【時間 60分：600字程度】</p>	

学科（コース）名	普通科（条件 A 志願者）
<p>文題</p> <p>2006年4月12日の読売新聞に掲載された、鷲田清一氏の「現代おとな考」の文章（一部省略）を読み、問いに答える。</p> <p>問1 文章の中にある「事件を起こしたひと」「糾弾するひと」の幼稚性について述べさせる（150字以内）</p> <p>問2 幼稚でない「成熟した社会」をつくるためにはどのようにしたらよいか、受検生の考えを述べさせる（600字以内）</p> <p style="text-align: right;">【時間60分：150字、600字】</p>	

<p>学科(コース)名</p>	<p>普通科</p>
<p>文題</p> <p>『黒雲の下で卵をあたためる』(小池昌代著)(岩波書店)の一部を読み、</p> <p>(1)文中傍線部について、筆者が述べていることを200字以内で説明する。</p> <p>(2)あなたにとっての「道」とはどのようなものかを、体験に基づき600字以内で述べる。</p> <p>文章の概略</p> <p>「道」というのは、書いたり思ったり口にしたりするだけでさまざまな思いが伸びていく言葉だ。ひとを通すだけでなく、想念をも通す。道はどこから来て、どこへ行くのか。子供のころ、迷子になったことがある。自分が生きている場所を見失う不安、それは自分自身を見失う不安なのかもしれない。しかし、大人になった今、自分が迷子になったあのときの、ひりひりとした異様に新鮮な不安を時々味わいたいと思うことがある。知らない道を歩いていくもうひとりの自分を想像するのがわたしは好きだ。</p> <p style="text-align: right;">【時間60分：200字、600字】</p>	
<p>学科(コース)名</p>	<p>理数科</p>
<p>文題</p> <p>『14歳からの社会学～これからの社会を生きる君に～』(宮台真司著)(世界文化社)の一部を読み、</p> <p>(1)文中傍線部の「人が幸せに生きる」ための2つの条件について、200字以内で説明する。</p> <p>(2)「尊厳」と「承認」のメカニズムについて、自分の体験に基づき600字以内で述べる。</p> <p>文章の概略</p> <p>いまの社会で「幸せに生きる」ためには、「自由」と「尊厳」が必要だ。「自由」とは、選択肢があること、選ぶ能力があることが満たされている状態をいう。「尊厳」とはうまくいかなくても過剰にみじめにならず、自分がそこにいてもいいんだ、自分は生きていていいんだと思えることである。この「尊厳」を得るためには、他人からの「承認」が必要になる。他者から「承認」された経験があるからこそ、「尊厳」(「失敗しても大丈夫」感)が得られ、それをベースに人は自由にふるまえるようになる。</p> <p style="text-align: right;">【時間60分：200字、600字】</p>	

甲府東高等学校

学科(コース)名	普通科
<p>文題</p> <p>(条件A) 「『論語』述而第七」の一節「子以四教 文行忠信」を読んで、「文」「行」「忠」「信」の四つについて、一つ以上取り上げ、考えを600字以内で述べる。</p> <p>(条件B) 「(中公新書)『数学流生き方の再発見』秋山 仁」の一節を読んで、考えを600字以内で述べる。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	
学科(コース)名	普通科(理数コース)
<p>文題</p> <p>朝永 振一郎 が色紙に書いた座右の銘を読んで、考えを600字以内で述べる。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

学科(コース)名	工業科
<p>文題</p> <p>本校は、将来「ものづくり」に携わる工業技術者の育成を目標としている学校である。</p> <p>「ものづくり」に関して中学校時代のあなた自身の体験と感想を述べ、「ものづくり」を本校でどのように学んで将来につなげていきたいか、600字以内で具体的に書きなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間60分：600字】</p>	

学科(コース)名	総合学科
<p data-bbox="231 286 304 320">文題</p> <p data-bbox="212 342 1382 450">「もったいない」と思った体験を書き、その体験をもとに、あなたが「もったいない」ということに関して考えていること、感じていることを書く。</p> <p data-bbox="212 533 1382 752">課題文は竹田恒泰さんの著書『日本はなぜ世界でいちばん人気があるか』の一部を引用し、「『もったいない』という日本語が環境保全の合い言葉として世界的に知られることとなった。ケニア環境副大臣のワンガリ・マータイ氏は、環境標語の「四つのR」を表せる言葉は他に見つからなかったと話している。」(概要)という内容</p> <p data-bbox="277 775 1193 808">この課題文を読み、後の問いについて答えなさい。</p> <p data-bbox="212 891 1382 965">問1 傍線 「もったいない」という言葉の意味として正しくないものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。</p> <p data-bbox="212 987 1382 1097">問2 傍線 「『もったいない』と同じ意味の言葉が、英語などの主要言語に存在していない」のはなぜですか。その理由を文中の言葉を使って45字以内で答えなさい。</p> <p data-bbox="212 1120 1382 1193">問3 筆者のいう「もったいない」ということに関連して、次の構成と内容、字数で作文を書きなさい。</p> <ul data-bbox="300 1216 1382 1473" style="list-style-type: none">・全体の字数は400字以内とし、二段落構成とする。・第一段ではあなたが「もったいない」と思った体験を書く。・第二段では、その体験をもとに、あなたが「もったいない」ということに関して考えていること、感じていることを書いてまとめる。 <p data-bbox="325 1496 826 1529">問1～問3まで50分で解答する。</p> <p data-bbox="212 1615 1353 1704">課題文の出典：竹田恒泰著『日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか』PHP新書</p> <p data-bbox="794 1787 1353 1821">【時間50分：45字、400字】</p>	

学科(コース)名	普通科
<p data-bbox="209 275 547 309">文題 50分 600字</p> <p data-bbox="248 349 976 383">次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。</p> <p data-bbox="173 425 1406 568">1 + 1はいくつでしょう。おそらく「2に決まっている」という答えが返ってくるはずですが、分かりきったことだと考える人が多いでしょう。ところが、これに関してある人から最近こんな話を聞きました。ある低学年の小学生に同じ質問をしたところ、その子はこう言い張ったというのです。</p> <p data-bbox="213 573 572 607">「1 + 1は、1 + 1だよ」</p> <p data-bbox="173 611 911 645">なぜそう思うの? と聞くと、こう答えたそうです。</p> <p data-bbox="213 649 1198 683">「バナナ1本とリンゴ1個を足しても、バナナとリンゴのままだから」</p> <p data-bbox="209 687 1394 721">この子は果物店のお子さんだったそうです。みなさんはこの話をどう思われますか?</p> <p data-bbox="173 725 1399 792">私はこの話にととても感心しました。この小学生は経験に基づいた足が地に着いた考え方ができる子だと思ったからです。</p> <p data-bbox="173 797 1402 976">改めて考えてみてください。1 + 1が2になるのは、ある限定された条件のときだけです。たとえば、リンゴとリンゴのように同じ種類のものを並べた場合だけ、もしくは果物として数えるという条件をつけた場合にのみ、2と言えるのです。異なった種類のものを並べても、どちらかが2倍になるわけではありません。ですから、「バナナ1本とリンゴ1個」ならば1 + 1は1 + 1が正解なのです。</p> <p data-bbox="173 981 1402 1160">しかし小学校では、1 + 1がどんな場合に2になるのかということが説明されることはなく、単に1 + 1は2だと暗記させられます。その結果、「なぜ2になるんだろう」「2になる場合とそうでない場合の違いはなんだろう」といったことを考えなくなってしまいます。しかし実際には、1 + 1が2にならないような現象は自然界には多く見られます。</p> <p data-bbox="173 1164 1406 1344">つまり、ほとんどの小学生は1 + 1は2だと「知っている」のですが、どんな場合にそうでなくなるのかを「分かっている」わけではないのです。この違いを認識することこそが、状況に応じて物事を判断することなのです。しかし、それを2だと「知ってしまう」と、それ以降は1 + 1を深く考えることはしなくなります。ここに、<u>思考の落とし穴</u>があります。</p> <p data-bbox="173 1348 1402 1527">私たちが持っている知識・常識・マニュアルは、<u>考える力</u>の基礎としては重要な武器ですが、それを「知っている」だけで事足りるものではありません。それは、むしろ思考の盲点をつくり出すことにもなりかねないのです。知識や常識と呼ばれるものが「なぜそうなるのか」「どんな場合にそうなるのか」を絶えず検証しながら発展させていくことが大切です。</p> <p data-bbox="237 1570 1337 1603">上田 正仁著「『考える力』の鍛え方」(ブックマン社)より一部省略・改変</p> <p data-bbox="173 1646 1402 1713">問1 筆者は、私たちが「思考の落とし穴」に陥らないようにするためには、どのような姿勢が必要だと言っていますか。文中の言葉を使って50字以内で答えなさい。</p> <p data-bbox="173 1756 1402 1823">問2 あなたは本校での三年間で、どのようにして「考える力」を養っていこうと考えますか。課題文を踏まえ、具体例をあげて550字以内で述べなさい。</p> <p data-bbox="959 1906 1374 1939">【時間50分：600字】</p>	

農林高等学校

学科（コース）名	全学科
<p>【出願条件 A・B 共通の作文】</p> <p>文題：</p> <p>農林高校では，生徒の学ぶ内容として「生命」・「環境」・「食」の三つの柱を考えています。そこで，皆さんはこの三つの言葉についてどのようにとらえますか。</p> <p>三つの言葉の中から一つだけ選び <input type="text"/> の中に書き，その言葉についてのあなたの考えをこれまでの体験をふまえて 600 字以内で書きなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間 40 分：600 字】</p>	

学科（コース）名	普通科
<p>文題</p> <p>『山梨日日新聞（風林火山）』平成26年1月4日付朝刊記事（吉田秀和さんのエッセイ集「私の時間」に関する文章）を読んで、傍線部についてあなたの考えを600字以内で述べてください。</p> <p>あなたはどんな「私の時間」を持っているか、あるいはこれから持ちたいか。具体例を挙げながら、またその理由を含めて書いて下さい</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	
学科（コース）名	普通科（理数コース）
<p>文題</p> <p>「想像力」について、あなたはどのように考えますか。そう考える根拠を具体的に挙げながら600字以内で述べてください。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

<p>学科(コース)名</p>	<p>普通科</p>
<p>文題</p> <p>次の文章を読んで、問いに答えなさい。</p> <p>お父さんの白い運動靴</p> <p>結婚式の決まった娘さんのお父さんは義足をつけていました。でも、娘の結婚式では、娘の手をとって式場に入りたいたいと思って歩行の練習を始めます。</p> <p>しかし、娘さんはそんなお父さんの姿を婚約者に見せるのが嫌でした。結婚式が近づくと、お父さんの練習はさらに熱心になって、どこからか白い運動靴を手に入れて歩行練習をしていました。</p> <p>娘さんもお父さんの気持ちは理解できるのですが、 「結婚式でお父さんが転んだらどうしよう……、その姿を見た嫁ぎ先の家族はどう思うだろう……」 と考えて悩んでいました。</p> <p>結婚式の当日、練習の成果もあってお父さんと歩くことができたのですが、フォーマルスーツ姿の父の足元が白い運動靴なのが変に思われなかと気になって仕方ありませんでした。</p> <p>それから数年後、お父さんが危篤という連絡を受けて、娘さんは病院に駆けつけました。お父さんは娘さんの手を取りながら、 「おまえは夫を大切にしなさい。お父さんは結婚式でおまえの手をとって式場に入る自信は正直に言うとなかった。<u>でも、おまえの夫が毎日のように訪ねてきてくれて励ましてくれて……。転ぶと危ないからと、運動靴まで買ってきてくれたんだ</u>」 と話しました。娘さんは胸がいっぱいになって、何も言えませんでした。</p> <p style="text-align: right;">『大切なことに気づく24の物語』 家族、友人の大切さを教えてくれる物語 中山 和義</p> <p>【問 題】</p> <p>傍線部のような “見えない優しさ” “気づかない優しさ” について、あなた自身の体験をふまえて600字以内で述べなさい。</p> <p>その際、次の点を必ず含めること。</p> <p>傍線部の “見えない優しさ” “気づかない優しさ” とはどのような “優しさ” なのか、述べること。</p> <p>自分の体験を入れること。</p> <p style="text-align: right;">【時間 50分：600字】</p>	

学科（コース）名	商業科・情報処理科ともに共通問題
<p>文題</p> <p>「なんといっても己を知ること。いまの自分には何が足りないのか、どこが弱いのか。こうしたことを正しく認識することが極めて重要です。それには、自分の課題について感じたり、考えたりする癖（くせ）をつけて、感知するセンスを日々磨（みが）くしかありません。そうして自分の課題がわかったら、次にそれを補い、克服するための方法論を必死に考えるのです。」</p> <p>これは、日本のプロ野球界で選手・監督として活躍を遂げた野村克也氏の言葉です。この言葉を読んで、</p> <p>あなた自身の「いまの自分に足りない」「弱い」こととは何ですか。 その原因は何ですか。 それを今後どのように「補い、克服」していこうと考えますか。 以上の三点について、400字程度で説明しなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間60分：400字程度】</p>	

市川高等学校

学科(コース)名	普通科
<p>文題</p> <p>条件A</p> <p>インターネットの利用については、プラスの面とマイナスの面がありますが、これについて「情報化の光と影」と表現されることがあります。</p> <p>「<input type="text"/>の光と影」という題で <input type="text"/> に言葉を入れ、そのことについて、あなたが考えたことを具体的に述べなさい。</p> <p>条件B</p> <p>あなたが失敗から学んだことについて、体験をもとに述べなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	
学科(コース)名	英語科
<p>文題</p> <p>日本の高校生の海外留学は、近年減少傾向にあり、文部科学省が高校生を対象に、将来の留学希望の有無を調査したところ、留学したいとする回答は42.3%でした。海外留学者が減少している状況について、あなたはどのように思いますか。あなたの考えを述べなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

学科(コース)名	工業
<p>文題 次の文は、山梨日日新聞の『私も言いたい10代の意見』に掲載された本校生徒の作文である。 以下の文を読んで、後の問題に答えなさい。</p> <p>「若者が軸となり 地域の活性化を」</p> <p>私は、身延町内の高校に通っています。今、身延町内では地域の過疎化や少子高齢化が進んでいます。この問題は私たち若者もしっかりと目を向けていかなければならないと思います。私の学校は昨年から地域の活性化に取り組んできました。そこで私たちが注目したのは身延町大島地区にある直売所でした。現状調査から始まり、イベントの企画・実施などさまざまな取り組みで活性化を図ってきました。具体的には地域の特産コロッケのPR活動をしました。</p> <p>今年8月に行われた生徒商業研究発表会は、このテーマで取り組み、山梨県代表として関東大会にも出場しました。この取り組みを通して、たくさんの方の事を学ぶことができました。一度過疎が進んでしまった地域を活性化するのはとても大変なことです。周りの人の協力も必要でした。それでも地域の人と関わるうちに、何としても活性化し町の人々に元気と笑顔を取り戻してほしいという気持ちになりました。私たちが行動すれば何かが変わる。決して無理なことなどないのだと強く感じました。一人一人が小さなことでも目を向け、協力することで活性化ができるのだと感じました。</p> <p>この経験を通してたくさんの方に協力してもらい、感謝しています。地域の方に笑顔や優しさをもらい、逆に私たちが元気をもらった気がします。これからも私たちのような若者が中心となり、地元や町のためにさまざまな活動を進めていきたいと思っています。良い町は良い笑顔から生まれます。たくさん笑顔があふれるような町づくりをしていきたいです。 (平成25年12月30日(月)掲載)</p> <p>問題 右の文章は生徒が学校の授業で学び、考えたものを作文にしたものです。 あなたが中学校の学校生活で学び得たことは何ですか。また高校に入り、さらに何を学びこれからは生かしていきたいと考えていますか。 具体的に例を挙げて、400字以内で書きなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間30分：400字】</p>	

身延高等学校

学科（コース）名	総合学科
<p>文題</p> <p>学校に制服は必要だと思いますか。それとも必要ないと思いますか。あなたの考えを500字以内で述べなさい。</p> <p>ただし、まず結論を述べ、その後に理由を具体的に説明すること。</p> <p>なお、ここでいう「必要だ」には、「どちらかというもあったほうがよい」「あってもよい」を含み、「必要ない」には、「どちらかというもないほうがよい」「なくてもよい」を含みます。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：500字】</p>	

笛吹高等学校

学科(コース)名	普通科・総合学科
<p>文題</p> <p>「ひとはひとをよろこばせることが一番うれしい」ということを扱った短い文章を読み、その内容について自分が考えたことを書く。</p> <p>出典 やなせたかし『PHP文庫 やなせたかし 明日をひらく言葉』,PHP研究所,2012年7月18日,pp.68-69.</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	
学科(コース)名	食品化学科・果樹園芸科
<p>文題</p> <p>日本食の代表である「天ぷらそば」の食料自給率のデータを見て、そのことに対する自分の考えを書く。</p> <p>出典 農林水産省『こども農林水産白書』,平成22年11月,pp.12-13.</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

学科（コース）名

普通科

（１）次の言葉は、日川高校出身の故・遠山正瑛（とおやませいえい）先生が口癖のように言っていた言葉です。

「やればできる。やらなきゃ、できない。」

この言葉について、自分の具体的な体験や例を挙げて、あなたの考えを300字以内で書いてください。

（２）で書いたあなたの考えを、日川高校の3年間でどのように生かすことができるか300字以内で書いてください。

提示資料 【遠山正瑛先生 略歴】 日川高校百周年記念誌より

【時間50分：300字、300字】

学科(コース)名	普通科(午前・午後同じ、英語総合コースを含む)
<p>次の文章は、新潟県立長岡ろう学校中学部3年生の、女子生徒の作文の一部です。お互いを理解したり、自分の考えを伝えたりすることは、障がいがあっても、なくても大変なことです。下線部について、あなたが考えたことを今までの経験を踏まえて400字以内で書きなさい。</p> <p>「先生、手話通訳はいりません。僕が伝えます。」たしかその男子生徒は、そんなことを先生に言ってくれたと思います。私は聴覚障害者です。生まれつき耳が全く聞こえません。私が通う長岡聾学校では、普通手話と口話で学習を進めています。しかし、将来社会に出た時、このままでは通用しません。また、人間関係も広がりません。そこで、近くの中学校と交流学習を行っているのです。交流学習の目標は、「伝え合いましょ。分かり合いましょ。」というものです。そしてそのための心構えとして、「わかったふりをしない。」というきまりがあります。<u>わかったふりをしないでお互いの言っていることを理解し、それに対して自分の考えを伝える。</u>これは聴覚障害者である私にとってはとても大変なことです。</p> <p style="text-align: right;">【時間40分：400字】</p>	

学科（コース）名	普通科・商業科共通
<p>文題</p> <p>やなせたかし著『明日をひらく言葉』の一節を読み、自分がこれまでに挑戦したことで、自分にどのような変化が起きたか、また高校入学後にどのようなことに挑戦したいかについて文章を書く。</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字程度】</p>	

学科(コース)名	普通科
<p>文題</p> <p>作文(全員共通) ちくまプリマー新書 志村史夫著『文系?理系?』の一節を読み、以下の3つの質問について答える。</p> <p>問1 「文系の学問」「理系の学問」とは、一般的にどのような内容を対象にしているか、両方あわせて1000字以内で述べる。</p> <p>問2 本文中の、「映像メディア」の利点(良い点)と欠点(悪い点)を筆者がどのように述べているか、2000字以内で述べる。</p> <p>問3 「ITの発達によって、人間は知識を飛躍的に増したのですが、それに比例して知恵を低下させたように思われるのです」という筆者の意見を踏まえ、今後ますます発展するであろうIT社会の中で、どのようにしていきたいか、自分の考え方を5000字以内で述べる。</p> <p style="text-align: center;">【時間60分：1000字、2000字、8000字】</p>	

学科（コース）名	総合学科
<p>文題</p> <p>次の「作文を書く上での内容上のきまり」にしたがって、問題を解答しなさい。 【作文を書く上での内容上の決まり】</p> <ol style="list-style-type: none">1 所定の原稿用紙に、中学校で習った一般的な作文用紙の使い方を守って書いてください。2 600字以内で書いてください。3 作文に題名は、いりません。作文用紙の一行目から書き始めなさい。4 箇条書きで書かないようにしなさい。 <p>問題</p> <p>本校は進学型総合学科として、将来を見据えて学びを深めていくキャリア教育を大切にしています。あなた自身が現在考えている将来の展望について、次の質問に理由を含め答えてください。</p> <p>質問</p> <p>あなたが将来目指す社会人になるためには、どのような高校生活を送っていこうと考えていますか。キャリア教育で身につけたい力のなかから、 のどちらかの言葉を必ず使って600字以内で書いてください。</p> <p>キャリア教育で身につけたい力 解決する力 見通しを持つ力</p> <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

都留興讓館高等学校

<p>学科(コース)名</p>	<p>普通科</p>
<p>文題</p> <p>「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」 これは、マラソン選手でシドニーオリンピック金メダリストの高橋尚子さんが好きな言葉の一節です。この言葉の内容を基に、「目標に向かって努力を重ねることの大切さ」について、自分の体験(見たこと聞いたことも含む)を踏まえて、あなたの考えを六百字以内で書いてください。</p> <p style="text-align: right;">【時間 60分 : 600字】</p>	
<p>学科(コース)名</p>	<p>英語理数科</p>
<p>文題</p> <p>気象庁発表の河口湖の月別・及び年平均気温の1983年と2013年の表を見て、問いに答える。</p> <p>問1 . 表を見て読み取れることを100字以内で書く。 問2 . 表を見ながら地球温暖化などについて話している2人の会話を読み、それを踏まえて環境問題への考え方を500字以内で書く。</p> <p style="text-align: right;">【時間 50分 : 100字、500字】</p>	
<p>学科(コース)名</p>	<p>工業科</p>
<p>文題</p> <p>「ものづくり」について、今までに体験した成功例または失敗例のどちらか一つをあげながら、ものをつくる時に大切なことは何か、あなたの考えを600字以内で書いてください。</p> <p style="text-align: right;">【時間 50分 : 600字】</p>	

学科(コース)名	普通科(A B 共通)
<p>文題</p> <p>今、日本では、共生社会づくりが進められています。あなたは、「共生(ともに生きること)」について、どのように考えていますか。具体的な体験を入れて、あなたの考えを書きなさい。</p> <p>書き方の注意</p> <ol style="list-style-type: none">1 原稿用紙の正しい使い方に従って、600字以内で書くこと。2 原稿用紙の中に、題名、氏名は書かないこと。 <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	
学科(コース)名	理数科
<p>文題</p> <p>次の文章は、理学博士で、科学に関する多くの著書をもつ中村桂子さんが、「知る」と「わかる」とについて述べたものです。この文章をよく読んで、「わかる」ということについてあなたが考えたことを、次の条件に従って600字以内で書きなさい。</p> <p>【条件】</p> <p>筆者は「わかる」とことはどのようなことだと述べているか書くこと。 これまでにあなたが「わかる」と感じた体験を述べたうえで考えをまとめること。</p> <p>《出典》 中村桂子 「科学者が人間であること」</p> <p style="text-align: right;">【時間60分：600字】</p>	

学科(コース)名	総合学科
<p>文題</p> <p>高木慶子著『悲しみの乗り越え方』の一節を読んで、著者は自分の人生を豊かにするために、悲嘆の体験をときどき振り返っておくことの必要性を説いていますが、それについてあなたはどのように考えますか。自分の考えを、自分の体験を入れて400字以内で書きなさい。</p> <p style="text-align: right;">【時間40分：400字】</p>	

<p>学科（コース）名</p>	<p>普通科</p>
<p>文題 新将命著『働き方の教科書』の一部を読んで、設問に答える。</p> <p>引用文</p> <p>何かをやってみることを「体験」と言います。本で読んだ時間管理術を七日間試してみた。被災地支援のボランティアに参加してみた。アメリカの大学に留学してみた。こういったことはすべて体験に当てはまります。</p> <p>そうやって得た「体験」から何かを学び取ることを「経験」と言います。本で読んだとおりに時間管理を試してみたが、これでは睡眠前の読書時間がとれないから帰宅時間を早められるように仕事を終えなければいけないとわかった。被災地で廃品の除去作業を手伝ったところ、道路の復興状況によって作業の<u>注進捗度合い</u>に大きな差があることに気がついた。～中略～このように何かしらの気づきを得たとき、あなたの体験は初めて経験に変わります。</p> <p>注...進捗度合い ものごとがどのくらい進んでいるかの程度</p> <p>問 あなたが今まで「体験」したことを挙げ、そのことから学び取った「経験」を書きなさい。</p> <p>注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 2段落以上の構成とし、600字以内でまとめること。前半に「体験」したこと、後半にそのことから学び取った「経験」について書くこと。 正しい原稿用紙の使い方に従い、本文から書き始めること。 <p style="text-align: right;">【時間50分：600字】</p>	

学科（コース）名

商業科・情報処理科

文題

ドラゴン桜公式副読本『16歳の教科書2』「勉強」と「仕事」はどこでつながるのか（講談社）の一節を読ませ、後の設問に答えさせる。

問 自分自身の失敗やトラブルの経験から、あなたが成長できたと感じたことを400字から600字で述べなさい。

【時間 50分：400～600字】